※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校公共　これからの社会について考える」　（数研出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・プリントを使用して学習を行う。プリントは学習内容ごとに分かれており、学習内容が終わった時点で振り返りプリントと一緒に適宜回収・評価を行う。
・学習内容ごとに課題を設定し、課題に取り組むことで評価を行う。
・社会的事象などの諸資料を提示して生徒の興味関心を引くとともに、資料を基に自分の意見を考えたり、考察したりできるように問いかけを行う。
・歴史的事項と現代社会がつながることに気付かせる。

２　学習の到達目標

・考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。	・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。	・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共的な空間をつくる私たち	・大人ってどんな人？ ・お互いを理解し尊重するために	a：法的な大人と心理的な大人の違いを理解している。 b：大人の価値観や哲学・宗教について自分の考えを表現している。	定期考査 課題	振り返りシート 授業プリント	
	公共的な空間における人間としての在り方	・西洋近現代の思想 ・現代の諸課題と倫理	a：西洋近現代思想に関わる資料を読み解く技能を身に付けている。 b：資料から得た情報と，中学校までの学習で得た知識を統合し，西洋近代化と現代の諸課題を読み解く問いを表現している。 c：中学校までの学習を踏まえて，見通しをもって学習に取り組もうとし，問いを繰り返し洗練させていくなど，粘り強く取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	振り返りシート	授業プリント 行動観察
	公共的な空間における基本原理	・民主社会の基本原理 ・日本社会の基本原理	a：民主主義と日本社会の基本原理について理解している。 b：民主主義の意義や日本社会の統治機構等について、自分の言葉で表現している。 c：民主社会や日本社会の制度上の利点や課題について主体的に考察に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート	振り返りシート	授業プリント 行動観察
2学期	ルールをつくり守る私	・法と契約 ・司法参加の意義	a：法と契約の拘束力について理解している。 b：司法参加の意義について自分の考えを表現している。	定期考査 課題	振り返りシート 授業プリント	
	政治に参加する私たち	・政治参加と民主政治の課題 ・国際政治の動向 ・国際政治の課題と日本の役割	a：国民の政治参加の意義や課題、国際社会の動向やその背景について理解している。 b：国際政治における日本の役割について具体的に思考、自分の判断を表明できる。	定期考査 課題	振り返りシート 授業プリント	

※令和４年度以降入学生用

	経済活動を行う私たち	・経済のしくみと産業の変化 ・市場経済の仕組みと金融 ・財政と社会保障 ・国際経済の動向と課題	a:経済の仕組みと産業・財政社会保障について理解している。 b:市場経済の仕組みやそれに伴う金融状況について、自分の言葉で表現している。 c:国際経済の動向と課題について、考察に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート	振り返りシート	授業プリント 行動観察
３学期	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・持続可能の社会に必要な要素とは	a:持続可能な社会の構成に必要な事象について理解している。 b:持続可能な社会の実現のために社会や自分自身が行うべきことについて、自分の言葉で表現している。 c:持続可能な社会の構築への課題について主体的に考察に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート	振り返りシート	授業プリント 行動観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度